

令和4年度プロデュースによる事業化促進事業

医療機器開発案件オンライン事業化セミナー

日時

セミナー内容

大企業も採用しているマーケティング戦略やビジネス戦略の考え方について学び、医療機 器産業における事業化戦略策定支援に繋げます。

詳細は裏面の「セミナープログラム」をご覧ください。

本セミナーの参加者で、県や機構、信大などの支援(※)を受けて、開発を行った 実績のある企業の中から、環境分析ワークショップ、事業化支援を行う企業を選定 します。裏面の「令和4年度プロデュースによる事業化促進事業全体の流れ」をご 覧ください。

(※)支援とは、伴走支援や補助金支援、相談事業のほか、医療・ヘルスケア関連のパンフレット掲載のみ等も含みます。

参加方法

オンライン開催(Zoomウェビナー配信)

参加無料

事前登録のお願い

本セミナーの参加には事前登録が必要です。

以下のQRコードまたはURLから参加登録を行ってください。

申込締切 10/14(金)15:00 forms.office.com/r/9bZzCJJdEW



主 催

公益財団法人長野県産業振興機構

お問合せ先

公益財団法人長野県産業振興機構、信州医療機器事業化開発センター

担当 櫻井、村田

〒380-0928 長野市若里1-18-1長野県工業技術総合センター3F

TEL 026-217-1634 FAX 026-226-8838

E-mail: med@nice-o.or.jp



No.	時間	プログラム案	スピーカー	プログラム詳細
1	10:00-10:03	オープニング	有限責任監査法人トーマツ	・プログラムの紹介・ZoomのQ&A機能の説明
2	10:03-10:08	ご挨拶	長野県産業振興機構	• 事業趣旨等の説明
3	10:08-10:23	令和 4 年度プロデュースによる 事業化促進事業の概要	有限責任監査法人トーマツ	• セミナー、WS、支援企業選定、本格的支援、成果発表会の一連の流れの説明
4	10:23-11:23	医療機器産業の概要	一般社団法人MedTech Links 代表理事 植村 宗則 様	他の産業と比較したときの医療機器産業の特徴・特殊性医療機器産業へ進出するために要する費用と期間、手続き、 関係するステークホルダー
5	11:23-11:35	休憩	-	-
6	11:35-12:35	診療報酬制度の概要および 医療機関の収益構造	有限責任監査法人トーマツ リスクアドバイザリー事業本部 ヘルスケア 中島 教順	診療報酬制度の概要医療機関の収益構造販売価格の考え方
7	12:35-13:40	休憩	-	-
8	13:40-14:40	医療機器産業におけるマーケティング戦略	プレモパートナー株式会社	 医療機器産業の動向や展望、市場規模 マーケティングに用いられるフレームワーク 医療機器産業でよく用いられるマーケティングツール 医療機器産業でのマーケティング戦略の立案方法
9	14:40-15:40	医療機器産業におけるビジネスモデル	プレモパートナー株式会社	・・医療機器産業におけるサービス化・プラットフォーム化・・プログラム医療機器の実用化促進・・国内外の医療機器メーカーのビジネスモデル例・・ビジネス戦略立案に用いられるフレームワーク
10	15:40-15:55	休憩	-	-
11	15:55-17:55	医療機器開発におけるスキームの整理とそれに 関する薬事・特許戦略のあり方	プレモパートナー株式会社	・・医療機器開発におけるスキームの整理 ・・共同研究の進め方 ・・医療機器製造を行うにあたって必要な申請・認可等 ・・治験の必要性 ・・開発において必要なプレーヤー ・・国内外での特許の取得方法 ・・自社・他社の特許出願状況・権利化取得状況の調査方法 ・・医療機器産業における特許戦略の重要性 ・・医療機器の規制に関連する法律・規制 ・・医療機器のりラス分類 ・・医療機器の製造販売に必要な承認 ・・広告規制や市販後の安全対策
12	17:55-18:00	事務連絡	有限責任監査法人トーマツ	・今後のスケジュールの再確認 ・WSへ参加を希望する場合の手続き等に関する案内

令和4年度プロデュースによる事業化促進事業全体の流れ

2022年10月

2022年11月~11月後半

2022年11月後半~2023年2月

参加希望者全員

事業化セミナー

- 令和 4 年度プロデュー スによる事業化促進 事業の概要
- 医療機器産業の概要
- 医療機器産業におけるマーケティング戦略
- 医療機器産業におけるビジネスモデル
- 診療報酬制度の概要 および医療機関の収 益構造
- 特許実務の基礎と医療機器開発における 特許戦略
- 薬事・医療機器の安 全性と有効性

環境分析 ワークショップ(WS)

対象:5-10社

ツールを活用した分析

- 外部環境(顧客ニーズ、競合・市場の動 向など)
- 内部環境(技術・製品の魅力、知財、資金・人的資源など)

2社程度を選定

支援企業選定

支援対象企業を選定

■ 医療機器及び当該 医療機器に必要な部 品の製造・開発を行 う県内企業による、事 業化に向けた取組を2 件程度選定

企業ニーズ/フェーズに 合わせた支援を実施

本格的支援

支援対象企業のニーズを 踏まえた支援を実施

- 環境分析のブラッシュ アップ
- ✓ 市場ニーズ、市場規模の 把握に係る支援等
- 事業戦略・マーケティ ング戦略の策定支援
- ✓ ビジネスモデルキャンバス 又はリーンキャンバス作成 支援等

※実際の支援手法は協 議の上で決定

事業成果を報告

成果報告会

ワークショップや本格支援の結果を発表